

# 2006のじきく兵庫国体 豊岡市開催競技の紹介

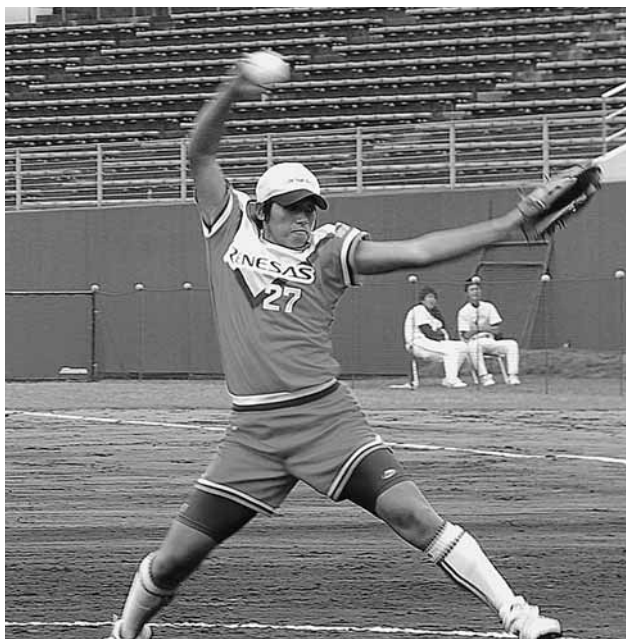
## ソフトボール(成年女子)



⑩

会期：平成18年10月1日(日)～4日(水)

会場：県立但馬ドーム・植村直己記念スポーツ公園野球場



世界最速といわれる日本五輪代表の上野由岐子投手。今年9月のリハーサル大会「全日本総合女子ソフトボール選手権大会」には「日立&ルネサス高崎チーム」のエースとして出場します。



兵庫国体、リハーサル大会にはアテネオリンピックで活躍した選手が勢ぞろい。迫力とスピード感あふれるプレーを観戦ください。

### 但馬ドームなどが

#### メイン会場

兵庫国体におけるソフトボール競技は、少年男子(加古川市)、少年女子(西脇市)、成年男子(相生市)、成年女子(豊岡市)の4つの種目が行われます。

そのうち、成年女子の競技が、県立但馬ドームと植村直己記念スポーツ公園野球場を会場にして、平成18年10月1日から4日間にわたって開催されます。全国を9ブロックに分けて勝ち進んだ15チームと開催県の兵庫県チームを合わせた16チームが出場し、熱戦を繰り広げます。

これまで、日高では、但馬ドームを中心にしてソフトボールに関する全国大会やクラブ選手権大会、高校総体などが実施されてきました。地元運営委員会では、これまでの経験を生かし、地域を挙げて国体の受け入れ準備に取り組んでいます。

### ソフトボール豆知識

ソフトボールは、1900

年ごろアメリカで「インドアベースボール」として始められ、1950年以降に国際的なスポーツとして世界に広まりました。ソフトボール観戦をさらにおもしろくするために、主なルールや用語を紹介합니다。

#### 基本ルール

ソフトボールでは野球より大きなボールと小さいバットを使います。ソフトボールのピッチャーはアンダースロー(下手投げ)のみで投げます。野球は1試合9回ですが、ソフトボールは1試合7回です。

#### ウィンドミル投法

風車のように腕を大きく1回転させ、その遠心力を利用して投げる投法です。腕の回転は1回に制限されており、打者を幻惑させるために何回転も腕を回すことは禁止されています。

女子の国際的なトップレベルの投手は時速110キロメートルを超え、野球に置き換えると160キロメートルを超えるスピード感といわれています。

## ダブルベース

ソフトボールは塁間が野球と比べると短くなっています。そのため1塁で守備者と走者が接触するクロスプレーが起きやすいので事故防止のために1塁にダブルベースを置くルールが採用されています。ベースは白色ベース部分をフェア内に、オレンジ色ベース部分をファウル地域に固定します。打球が放たれたときは原則として打者走者はオレンジ色ベースを走り抜け、守備者は白色ベースを使用します。

## リエントリー（再出場）

スターティングプレーヤー（先発選手）は、いったん試合から退いても、一度に限り再出場することが認められます。再出場する場合には、元の自分の打順に戻らなければなりません。

## タイブレーカー

勝敗を早く決定するためのルールです。最終回の7回に同点の場合、8回表からは前回最後に打撃を完了した選手を2塁走者とし、無死2塁の

状況を設定して、打者は前回から引き続き打者の者が打席に入ります。その裏も同様に継続し勝負が決するまで続けていきます。

## トヨタス

### はばタンがソフトボールのユニフォームで登場

7月23日、日高夏まつりの特設ステージに、ソフトボールのユニフォームを着た「はばタン」がはばタンレディとともに登場しました。これは、デサントアパレル(株)村岡工場から寄贈されたもので、今後、国体のPRに活用します。



縦縞模様「TOYOOKA」の名前が刻まれているはばタンのユニフォーム

## リハーサル大会にお越しください



### 歴史と権威を有する大会

のじぎく兵庫国体ソフトボール競技リハーサル大会として、第57回全日本総合女子ソフトボール選手権大会が9月23日(金)から3日間にわたって県立但馬ドームを主会場に4会場で開催されます。同大会は、昭和24年から始まった日本の公式ソフトボール大会としては最も古い歴史と権威を有する大会です。推薦出場の日本女子ソフトボール1部リーグの12チームと、実業団、クラブチーム、大学などの都道府県予選、ブロンク予選を勝ち抜いて出場権を

得た20チーム、計32チームがトーナメント方式で勝ち抜き戦を行います。

### 五輪選手が多数出場

本大会には、世界最速といわれる日本のエース上野投手(日立&ルネサス高崎)をはじめ、アテネオリンピックで活躍した日本代表選手が多数出場します。また、金メダリストのアメリカ代表スミス投手(豊田自動織機)や銀メダリストのオーストラリア代表ローチ投手(レオパレス21)など各国を代表する選手も各チームの助っ人として出場し

ます。

### 観戦者は定期バスが無料

全但バスの定期バスを利用して観戦に行く場合、無料乗車チケットが利用できます。区間は、江原駅から各会場までです。ご希望の方は、日高総合支所国体推進課まで問い合わせください。

## 大会概要

### 試合日程

9月23日(金)1回戦  
9月24日(土)2・3回戦  
9月25日(日)準決勝・決勝会場

但馬ドーム、植村直己記念スポーツ公園など4会場  
\*9月23日・24日(午前8時~午後5時)、栗栖野中央グラウンド周辺の道路を一部通行止めいたします。ご協力をお願いします。

入場料 無料  
開会式(歓迎行事)  
9月22日(木)午後3時30分、県立但馬ドーム  
問合せ

日高総合支所国体推進課  
☎42・1117